

吹三地区公民館及び吹三地区高齢者いこいの間の建替えについて

1 概要

老朽化が進み、狭隘対策が必要な吹三地区公民館について、周辺施設となる吹三地区高齢者いこいの間と複合化して現地建替えを行うものです。

建替えに際しては、狭隘を解消するために隣接するひまわり遊園の土地の一部を利用します。

2 現状

	吹三地区公民館	吹三地区高齢者いこいの間
敷地面積	約 320 m ²	約 310 m ²
建築年度	1963	1990
築年数	57	30
延床面積	約 290 m ²	90 m ²
課題	築年数が古く、老朽化が進んでいる。また、施設が狭隘のため改善が必要。	建設後、大きな改修工事を実施しておらず、各部位で劣化が進んでいる。
その他	－	安威川防災詰所と複合施設

3 整備内容

(1) 想定規模等

想定される規模や構造等を参考として以下に示します。詳細については今後、基本計画、設計を進める中で整理を行います。

項 目	内 容
構 造	RC 造又は鉄骨造
階 数	2 階
床面積	約 500 m ²

(2) 主な性能

主な性能の考え方は次のとおりです。詳細な内容の検討については、今後関係部局との協議とします。

項 目	考え方
防災性能	公民館が避難所であるため、大地震動後、構造体の大きな補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて機能確保が図られるものとする。また、内水氾濫対策として、嵩上げ等を検討。
環境性能	直近の公民館の整備費と同等程度の中で再生可能エネルギーの活用等の検討を行い、環境配慮を目指す。
機能性	エレベーター、多目的トイレ、自動扉、点字ブロック、スロープ等を設置する。